

DVDを見て、次の問いに答えてみよう。

1 日本の子どもの貧困について、次の各問に答えましょう。

- ①相対的貧困とは、その国の平均所得の何%に満たない状態をいうか。
[50%]
- ②わが国の子どもの貧困率は、1985年に10.9%であったが、2012年には何%にまで上昇したか。
[16.3%]
- ③OECD（経済協力開発機構）がまとめた国際比較では、加盟国34か国中、日本は何番目に高い貧困率となっているか。
[10番目]
- ④貧困が増加している理由の一つともいわれている、働いても十分な賃金が得られない状態のことを何というか。
[ワーキングプア]
- ⑤貧困が増加している④以外の理由として、日本ではひとり親世帯が貧困に陥りやすいという特徴がある。2012年には、子どものいるひとり親世帯の何%が貧困状態にあったか。
[54.6%]

2 日本の子どもの貧困について、次の各問に答えましょう。

- ①子どもの将来が生まれ育った環境に左右されることがないように、2014年1月に施行された法律は何か。
[子どもの貧困対策の推進に関する法律]
- ②2014年8月に発表された「子供の貧困対策に関する大綱」の4つの柱は何か。
[教育の支援] [生活の支援]
[就労の支援] [経済的支援]
- ③最低限の生活を保障する「生活保護」の現在の課題は何か。

【解答例】

生活に余裕があると思われる人が受給し、本当に必要な人が受給できない。

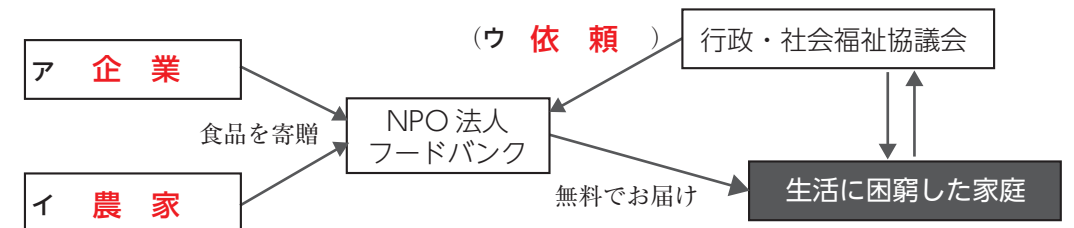
月 日 曜日 年 組 番 氏名：

3 地方自治体の子どもの貧困に対する取り組みについて、答えましょう。

- ①栃木県大田原市が2012年から取り組んでいる貧困対策は何か。
[小中学校の給食費完全無料化]
- ②①はどういった効果が出ているか。
[親に対しては、経済的に助かる、子どもの心の負担を減らす。 など。]
- ③都内のある自治体が2013年から取り組んでいる支援は何か。
[大学生のボランティアが中高生を主体に勉強を教える。]
- ④③はどういった効果が出ているか。
[教育支援だけでなく、子どもたちを孤立感から脱却させる。]

4 地域の子どもの貧困に対する取り組みについて答えましょう。

- ①子どもの食生活を助ける民間の取り組みとして、ボランティアが運営し、食事を無料または数百円で食べられる場所を何というか。
[こども食堂]
- ②NPO法人フードバンク山梨が行っている、食生活を助ける活動について、下図の空欄ア～ウに当てはまる言葉は何か。



※ア、イは順不同

5 日本において、子どもの貧困に対して理解が十分に深まらない理由を考えてみましょう。

自由記述